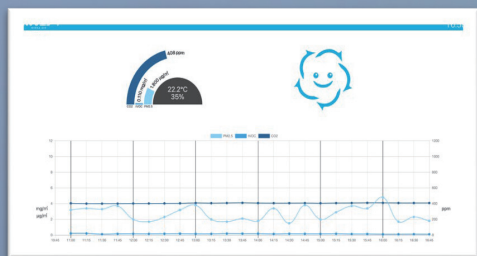


置くだけで、
WEB上で空気の見守り。

空気質モニタリングサービス

MADO



ウィズコロナ



アフターコロナ

新型コロナウイルス感染症対策として、**換気の悪い密閉空間の改善方法**が厚生労働省より示されました。

この中に、必要換気量を確認する方法としてCO₂濃度計を使用した確認方法が参考として紹介されたことを受け、各自治体における飲食店などを対象とした感染拡大防止策の一つとして、換気状態を数値化して管理するための**CO₂濃度計の常設**が盛り込まれています。

感染症拡大防止策として十分な換気状態を維持管理するため空間中のCO₂濃度を1000ppm以下に抑えることが目安とされていますが、職場環境における**労働生産性**や**意思決定能力**、学習環境における**集中力**などにとっても1000ppm以下の環境を整えることが望ましいとされており、**感染症対策のみならず**持続的な活用により従業員や生徒のパフォーマンス向上に繋げることが可能です。

空気清浄機を併用する際の留意点

- 空気清浄機は、HEPAフィルターによるろ過で、かつ、風量が毎分5m³程度以上のものを使用すること。
- 人の居場所から10m²(6畳)程度の範囲内に空気清浄機を設置すること。
- 空気清浄機は、常に稼働させておくこと。外気を吸い入れ、室内の空気を浄化する風向を一定に保つこと。
- 換気扇を稼働させる場合は、空気の吸い入れの方向が天井から、換気扇の開口部から空気清浄機に向かうように、空気がよどみがないようにすること。

② 機械換気(空気調和設備、機械換気設備)による方法

必要換気量を満たすことのできる機械換気設備等が設置された商業施設等は、以下のとおり換気を行うこと。

- 機械換気設備等が外気を取り入れ、室内の空気を循環させることで、必要換気量(一人あたり毎時30m³)を確保すること。
- 冷暖房設備により、室温の温度および相対湿度を18℃以上かつ40%以上に維持すること。

留意点

- 必要換気量を満たしているかを確認する方法として、二酸化炭素濃度計を使用し、室内に二酸化炭素濃度が1000ppmを超えていないかを確認することとする。
- 測定者は、測定時にマスクを着用し、測定に必要と認められる場合は、測定時に必要と認められる服装を着用し、測定時に必要と認められる行動を行うこととする。
- 測定者は、測定時にマスクを着用し、測定に必要と認められる場合は、測定時に必要と認められる服装を着用し、測定時に必要と認められる行動を行うこととする。
- 測定者は、測定時にマスクを着用し、測定に必要と認められる場合は、測定時に必要と認められる服装を着用し、測定時に必要と認められる行動を行うこととする。
- 測定者は、測定時にマスクを着用し、測定に必要と認められる場合は、測定時に必要と認められる服装を着用し、測定時に必要と認められる行動を行うこととする。

「千葉県飲食店感染防止対策認証モデル事業」をスタートします。

千葉県では、感染防止対策と経済の両立を目指し、ウィズコロナ社会における持続可能な飲食店の創出を促す。

千葉市内の飲食店を対象に認証制度を導入し、千葉市の魅力を高めるハード面、ソフト面の両面から取り組みを進め、全県での実現に向けていきます。

※モデル事業は、千葉市内の飲食店のみを対象とします。

モデル認証制度について

(1) 認証の対象

- 千葉市内の飲食店(テイクアウト・デリバリー型は除きます)

(2) 認証基準

- 個別認証基準項目
- 建物衛生管理の対策として「CO₂(二酸化炭素)濃度の測定1000ppm以下」を必須項目
- 「換気設備の設置」「利用者の氏名等の記録」等の4つの選択項目を指定し、そのうち3項目以上を「千葉県飲食店感染防止対策認証モデル事業に係る認証基準」(PDF: 3.75.0Kb)に準拠して実施すること。

(3) 手続等

- 飲食店からの申請に基づき、千葉県市とともに認証状況を確認し、県作成のモデル認証基準を満たしたものを交付します。
- 認証ステッカー交付後も対策が取られているかを継続して確認します。



他社 CO2計測サービスとの比較

	アプリ	グラフ表示	データ履歴	データ出力	CO2、温湿度以外の計測	アフターサポート	初期費用	サービス料(税抜)
MADO	×	○	○	○	○ PM2.5、TVOC	○	-	1,500
三菱重工冷熱	×	△	△	△	×	×	33,000～60,000	-
ラトックシステム	○	△	○	○	×	×	17,380	-
村田製作所	×	×	×	×	×	×	38,500	2,750
エースHD	×	×	×	×	×	×	13,800	-
KDDI	○	○	○	○	×	○	44,000	3,850

(※当社調べ 2021年5月時点)

料金体系

<プラン>

MADO 基本料金

24か月 1,500円 /月



(内訳)

クラウド利用料 300円

機器代 1,200円

アフターサポート 0円

※50㎡を超えるごとに500円加算

<オプション>

Wi-fi レンタル (5G) 1,200円 /月

タブレットレンタル 1,800円 /月

サポート範囲50㎡毎 500円 /月

MADO 故障紛失サポート
機器の故障や紛失等のトラブル対策
200円 /月

紫外線照射装置 エアロシールド
15,480円 /月

光触媒空気清浄機 KOROSUKE
3,000円 /月



★運営会社とお問い合わせ

株式会社 UPDATER (旧社名 みんな電力株式会社)
東京都世田谷区三軒茶屋2-11-22 サンタワーズセンタービル8階
担当：澤田
連絡先：sawada@minden.co.jp 070 -3123-6773(直通)